

情報リテラシー

第13回 これまでのまとめ

メディア情報コース
平居 悠（ひらい ゆたか）

タイピング練習スケジュール

第5回	ホームポジション	
第6回	ホームポジション	
第7回	ローマ字	
第8回	ローマ字	
第9回	英語初級	
第10回	英語初級	
第11回	日本国憲法	(trr試験、合格スコア50)
第12回	日本国憲法	(trr試験、合格スコア50)
第13回	日本国憲法	(trr試験、合格スコア50)

タイピングの練習 (jsTRRの起動)

1. ブラウザを起動し、<https://www.koeki-prj.org/trr/>に繋ぐ。
2. 学籍番号（Cは大文字、省略なし8桁）を入力する。
3. Koeki MAILに届いたパスコードをPasscode: 欄に入力する。

ホームポジション

左手でタイプするキー

右手でタイプするキー



左手の人差指から小指までの
ホームポジション

両手の親指の
ホームポジション

右手の人差指から小指までの
ホームポジション

今回の内容

これまでのまとめ

成績評価方法

授業評価アンケート

総合課題作成

秋学期「データリテラシー」について

今回の内容

これまでのまとめ

成績評価方法

授業評価アンケート

総合課題作成

秋学期「データリテラシー」について

授業概要

コンピュータを文房具のように扱える技術の修得から始めて、単なる文房具以上の効果的な利用法に不可欠な理論を理解する。

到達目標

正しいコンピュータ
リテラシーの修得

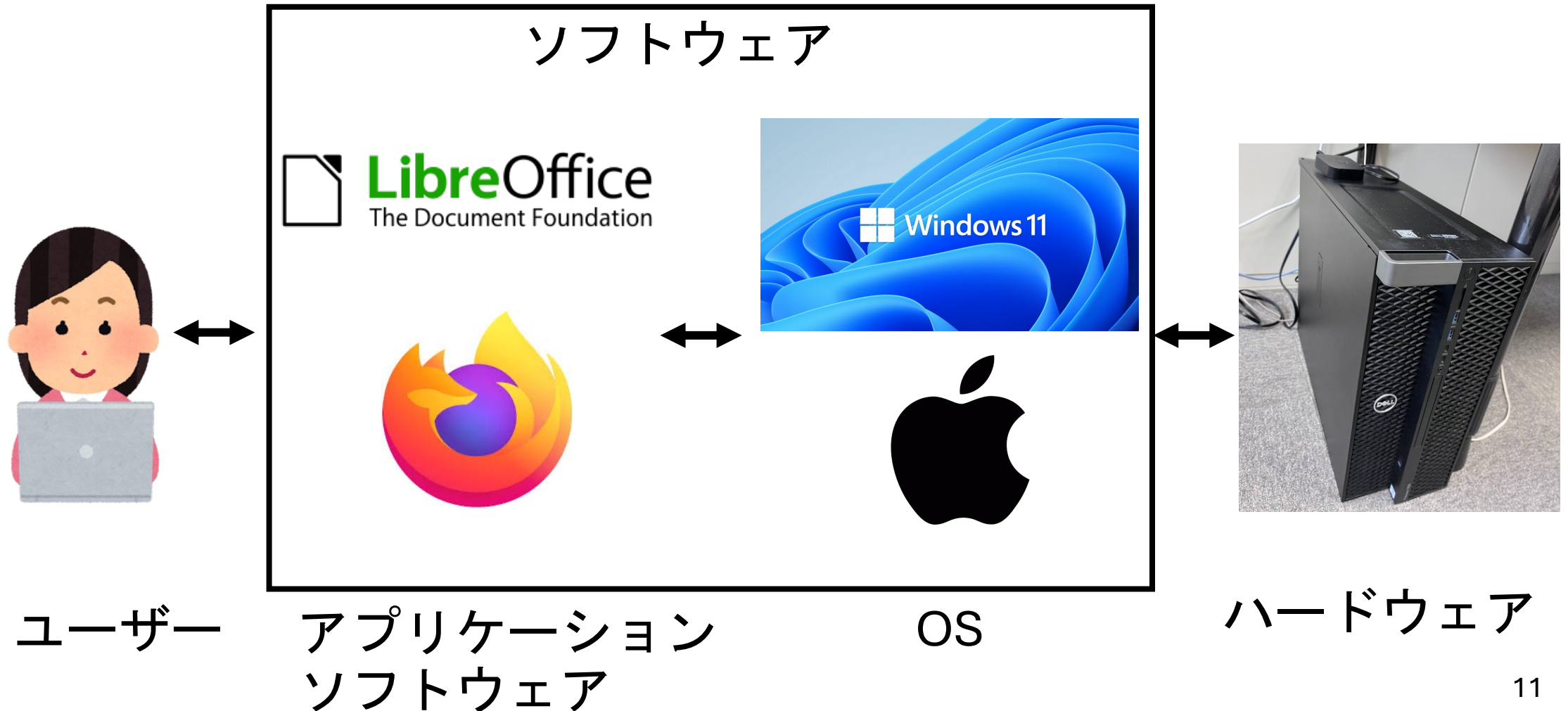
情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 文字入力とタイピング練習
- 第4回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第5回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第6回 電子メール操作と概念の確認
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

計算機の仕組み（ソフトウェア）



情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

電子メールの形式

ユーザ名@ドメイン

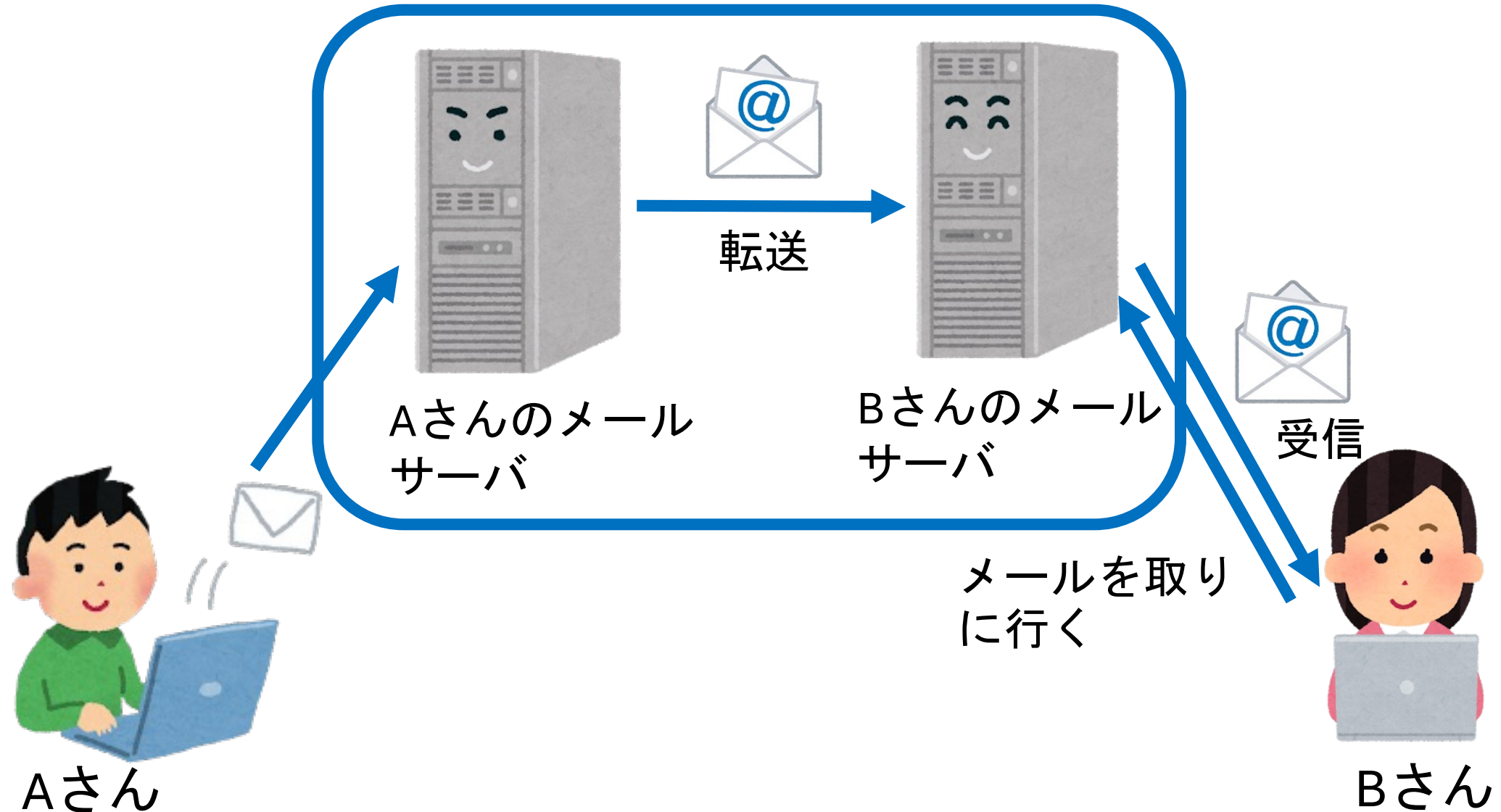
ドメイン：インターネット上の住所

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

電子メールの送受信

インターネット



情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

Emacs（イーマックス）とは

テキストエディタの一種

1976年MIT人工知能研究所で開発

「拡張およびカスタマイズが可能で、
自己文書化を行い、リアルタイム表示
を行うエディタ」

GNU Emacsマニュアル,

https://www.gnu.org/software/emacs/manual/html_node/emacs/Intro.html



情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 **ワードプロセッサ 基本操作**
- 第6回 **ワードプロセッサ スタイル・書式**
- 第7回 **ワードプロセッサ 図表・相互参照**
- 第8回 **ワードプロセッサ 成果確認**
- 第9回 **Web技術 HTML 基本要素**
- 第10回 **Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素**
- 第11回 **Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)**
- 第12回 **Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)**
- 第13回 **総合課題作成**

ワープロとは

ワープロ＝ワードプロセッサ (word processor)

コンピュータで文章を作成・編集して印刷
できるシステム

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 **ワードプロセッサ スタイル・書式**
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

フォント

同じサイズで、書体デザインの活字群

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

相互参照

本文中に記載した「図○参照」といった○の部位に図表の番号を入れる。直接手入力すると図表番号が変化した時に手作業で変更する必要があるが、**相互参照**を用いると自動的に変更される

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認**
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

章見出しへの番号づけ

「見出し 1」と「見出し 2」にそれぞれ「1」や「1.1」のような番号をつける。

メニューバー[ツール]→[章番号付け]を選択して番号付けダイアログを出す。

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素**
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

HTML: Hyper Text Markup Language

HTMLファイルの中に書く文書を**HTML文書**という。様々なタグを埋め込むことでWebブラウザに対して視覚表現や文書構造を指示することができる。

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素**
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

表の要素（table要素）

要素	タグ	意味	置ける場所	writerとの対応
table	<code><table>...</table></code>	表の要素である。	body 要素内	表
caption	<code><caption>...</caption></code>	表にキャプションを付けるための要素である。	table 要素内	キャプション
tr	<code><tr>...</tr></code>	table 要素の中で行を記述するための要素である。	table 要素内	
th	<code><th>...</th></code>	tr 要素の中で表頭か表側のセルを記述するための要素である。	tr 要素内	
td	<code><td>...</td></code>	tr 要素の中でセルを記述するための要素である。	tr 要素内	

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)**
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

画像の埋め込み

画像を埋め込みたい場所で**img要素**を指定する。

```
<img src=“画像の場所”>
```

src属性：表示したい画像のファイル名やURLを指定する。img要素には必須。

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 電子メール操作と概念の確認
- 第4回 文字入力とタイピング練習
- 第5回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第6回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)**
- 第13回 総合課題作成

前回学んだこと

スタイルシート (CSS)

スタイルシートの指定方法

スタイルシートを分ける意義

スタイルシート

HTML文書の見栄え（スタイル）
を定義する。

CSS規則セット

宣言 宣言

```
h1 { text-align: center; color: blue; }
```

セレクタ プロパティ プロパティ値 プロパティ プロパティ値

The diagram illustrates the components of a CSS rule set. It shows a selector 'h1' followed by a block of two declarations. The first declaration is 'text-align: center;' and the second is 'color: blue;'. The selector 'h1' is enclosed in a black box and labeled 'セレクタ' (Selector) below it. The entire block of declarations is enclosed in a black box and labeled '宣言' (Declaration) above it. Within this block, the property names 'text-align' and 'color' are enclosed in red boxes and labeled 'プロパティ' (Property) below them. The values 'center' and 'blue' are enclosed in blue boxes and labeled 'プロパティ値' (Property Value) below them. The opening and closing curly braces are also part of the declaration block.

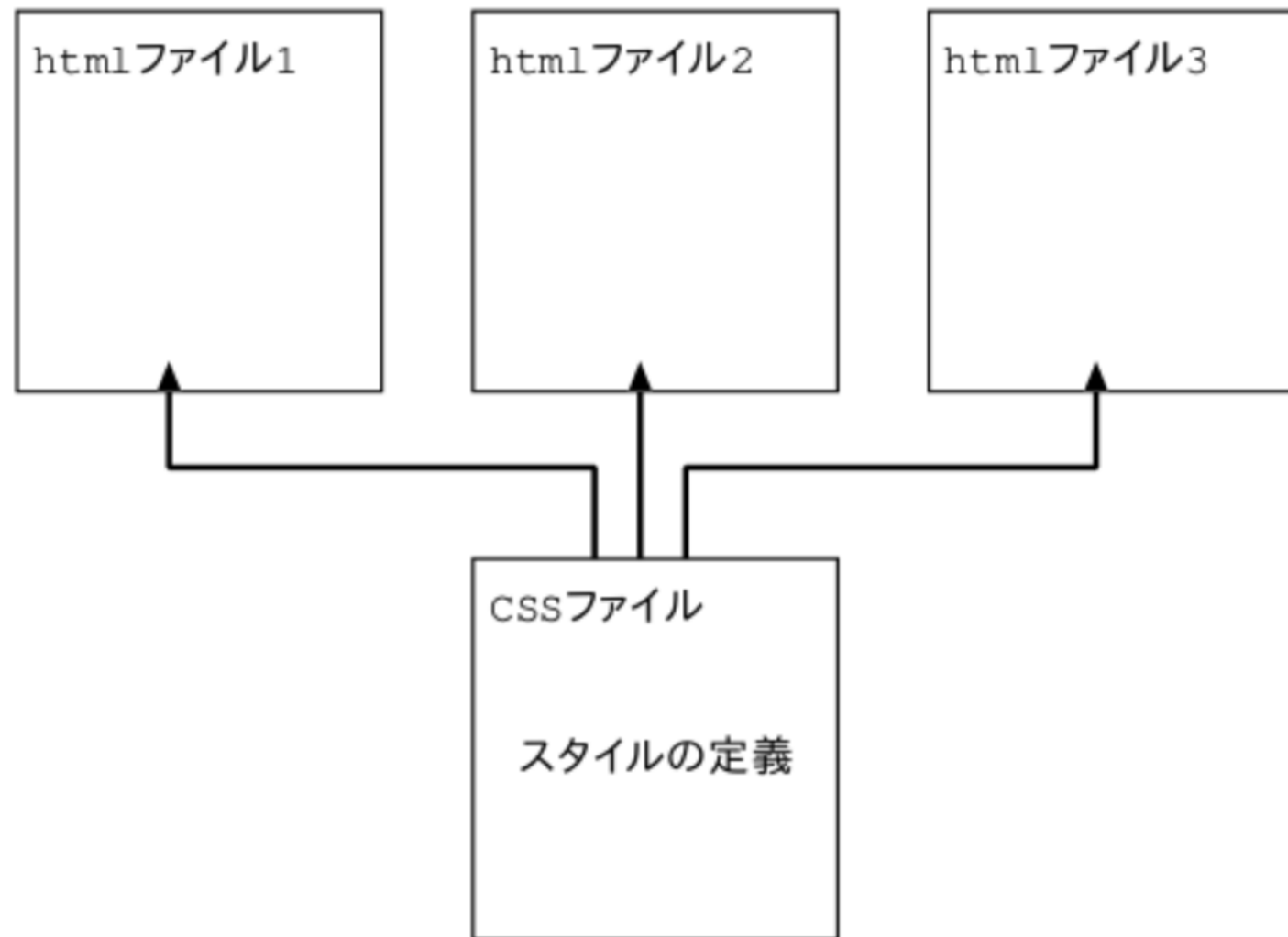
スタイルシートの指定方法

1. head要素内のstyle要素でスタイルを定義
2. 個別の要素でスタイルを定義
3. 外部ファイルでスタイルを定義

複数のHTML文書の見栄えを統一して変更したい場合

定義ファイルだけを書き換えれば、全てのHTML文書の見栄えを変えることができる。

③ の方法



前回の問い

- CSSとは何か？
 - スタイルを定義するための言語。
- スタイルはどのように指定すれば良いか？
 - style要素で指定する。
- スタイルシートをhtml文書と分けて記述する利点は何か？
 - CSSファイルだけ書き換えれば複数のHTML文書の見栄えを変えることができる。

情報リテラシー

- 第1回 計算機の仕組みと基本操作・ネットワーク使用のモラル
- 第2回 電子メール基本概念と操作方法・注意点
- 第3回 文字入力とタイピング練習
- 第4回 ワードプロセッサ 基本操作
- 第5回 ワードプロセッサ スタイル・書式
- 第6回 電子メール操作と概念の確認
- 第7回 ワードプロセッサ 図表・相互参照
- 第8回 ワードプロセッサ 成果確認
- 第9回 Web技術 HTML 基本要素
- 第10回 Web技術 HTML 箇条書・表・その他の要素
- 第11回 Web技術 HTML CSS (ルールの表記法とプロパティ)
- 第12回 Web技術 CSS (classの利用・アクセシビリティ)
- 第13回 総合課題作成

今回の内容

これまでのまとめ

成績評価方法

授業評価アンケート

総合課題作成

秋学期「データリテラシー」について

成績評価

平常課題（4割）

総合課題（4割）

タイピング（2割）

無断欠席 4 回相当以上で不可

成績評価

各課題の評価割合で重み付けした合計点で成績評価

評価	合計点
秀 (S)	90~100
優 (A)	80~89
良 (B)	70~79
可 (C)	60~69
不可 (D)	~59

平常課題（4割）

毎回のメールと課題内容で評価

減点方式

各回**8点**満点、1ミスで**6点**、2ミス以上で**5点**、
期限遅れは**4点以下**

タイピング（2割）

先ほど行ったtrr「日本国憲法」2Hランキング
スコアで評価

目安評価	スコア
秀（S）	200~
優（A）	150~199
良（B）	100~149
可（C）	50~99
不可（D）	~49

今回の内容

これまでのまとめ

成績評価方法

授業評価アンケート

総合課題作成

秋学期「データリテラシー」について

授業評価アンケートのお願い

1. 携帯端末でネットに接続する。
2. 携帯電話アドレスから er-学籍番号8桁@k.koeki-u.ac.jp に空メールを送る。
3. メールに記載されたURLを開くと履修科目一覧が出るので、「情報リテラシー(2)」のリンクに進み回答する。
4. 全ての質問に回答後「送信」ボタンを押す。

授業コード

情報リテラシー (2): 1158

今回の内容

これまでのまとめ

成績評価方法

授業評価アンケート

総合課題作成

秋学期「データリテラシー」について

総合課題

mypage.htmlというファイル名で自分の好きなこと、頑張っていること（勉強、部活、サークル、アルバイト、趣味、出身地など）を紹介するHTML文書を作成し、Koeki MAILでURLを送る。メール本文には宛名、工夫した点、授業全体を通じた感想、署名を記述すること。

総合課題 条件

- title要素（タイトル名は任意）、h1要素、p要素は必ず含める。
- 箇条書き、表、画像のいずれか1つ以上を入れる。
- 別のhtmlファイル（ファイル名は任意、内容は記述）を作成し、そのhtmlファイルへリンクを貼る。
- スタイルシートを用いてデザインを整える。

総合課題（4割、加点方式）

評点	基準
10	課題条件の他、授業で学んだ内容を3つ以上含め、視覚的にわかりやすく洗練されたデザインになっている
9	課題条件の他、授業で学んだ内容を2つ以上含め、視覚的にわかりやすいデザインになっている
8	課題条件の他、授業で学んだ内容を1つ以上含めている
7	課題条件を全て満たしている
6	何か不備あり
4	提出のみ

総合課題 提出先・締め切り

件名：情報リテラシー総合課題 [学籍番号]

提出先：yutaka.hirai@koeki-u.ac.jp

締め切り：8月3日 (月)

昨年度作品発表

今回の内容

これまでのまとめ

成績評価方法

授業評価アンケート

総合課題作成

秋学期「データリテラシー」について

秋学期「データリテラシー」

必修科目です！

授業概要

2年次以降の講義や演習で必要とされるデータを扱うための基礎的な力を身につける。

到達目標

- データサイエンス・AIが社会でどのように活用されているのかを理解する。
- データを適切に読み解き理解する力をつける。
- データを適切な可視化手法で他者に説明できるようになる。
- 表計算ソフトを使ってデータを集計・加工できるようになる。

データリテラシー授業計画

第1回	社会におけるデータ・AI利活用
第2回	表計算ソフトの基本操作
第3回	セルの参照と集計
第4回	度数分布表とヒストグラム
第5回	代表値と散らばりの尺度
第6回	データのグラフによる表現とデータ比較
第7回	データの分布
第8回	標本抽出と推定
第9回	分割表とクロス集計
第10回	2変量データと相関
第11回	時系列データ
第12回	仮説検定
第13回	回帰分析

夏休みの課題

高校数学

数学I データの分析

数学A 場合の数と確率

数学B 統計的な推測

の復習をする。

4ヶ月間

ありがとうございました！